

「皇室はなぜ世界から 尊敬されるのか」



地域貢献事業 西川恵氏 教育講演会

「皇室はなぜ世界から尊敬されるのか」と題し、11月2日（土）、星城大学名古屋丸の内キャンパスにて『エリゼ宮の食卓』著者であり、毎日新聞客員編集委員である西川恵氏をお迎えし、教育講演会を開催いたしました。

当日はあいにくの天候により、西川先生が乗車予定の新幹線が一時運転見合わせになるなど、開催が危ぶまれましたが、会場で先生の到着を心待ちにされている参加者皆さまの思いが通じ、2時間遅れとなりましたが、無事開催が叶いました。長時間お待ちいただいた皆さま、誠にありがとうございました。

講演では、毎日新聞在職中から、皇室外交の取材を一貫して行ってこられた西川先生ならではの皇室にまつわるエピソードの数々が語られ、皇室に関心をお持ちの方々が集まる会場からは、度々感嘆の声があがりました。



【自らの取材による皇室エピソードが繰り返されました！】

「皇室は日本最高の 外交資産」



【左から工藤潔会長・西川恵氏・石田正城名誉会長】

「皇室は国際関係において非常に大きな役割を果たしている」そのことを日本の方々にもっと知ってもらいたい。として、なぜ日本の皇室が世界から一目置かれるのか、そして尊敬されるのか、その所以をこれまで自らの取材で培ってきた経験から、なかなかテレビや新聞では報道されることのない様々な具体例を挙げて話されました。

最後に、現在の「平和国家日本」のイメージを世界に定着させた明仁天皇（現在の上皇）の功績は非常に大きい、まさに昭和と令和の橋渡しをした、そういう存在であると私は思いますと締めくくられました。

日本の報道では、お人柄ばかりがフューチャーされる日本の皇室ですが、西川先生の講演から「日本の皇室が果たしている世界的役割」というものを新たに認識することができました。



地域貢献事業 奥山景布子氏 教育講演会

今こそ知ろう！ 葵の歴史

～隠された尾張徳川家の悲劇～

2月15日（土）、文学博士で人気歴史作家の奥山景布子氏をお招きし、星城大学名古屋丸の内キャンパスにおいて教育講演会を開催いたしました。

「今こそ知ろう！ 葵の歴史～隠された尾張徳川家の悲劇～」と題し、戦国時代に比べ、これまで地元でもあまり知られてこなかった、高須松平家四兄弟の運命にスポットをあて、幕末の歴史をひも解いていけました。



【リズムカルな楽しいお話で会場を魅了！】



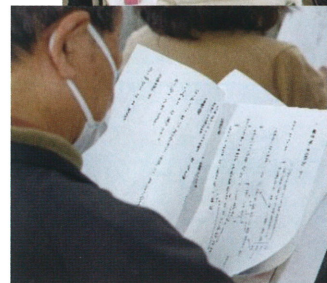
今回の講演会には、定員200名のところ、350名を超える参加申込みをいただきました。やむを得ず抽選といたしましたが、何とか一人でも多くの方に参加の機会を、と大学の設備をフル活用して、別教室にライブ配信会場を準備し、2つの会場合わせて定員を大きく上回る方々に講演をお楽しみいただきました。

「今日私がお話したことを、ぜひ

皆さまにも語り継いでいただきたい」



【ライブ配信会場の様子】



尾張名古屋に暮らしながらも、知る方がまだまだ少ない地元の幕末史について、翻弄された高須四兄弟の運命をたどりながら、分かりやすくていねいに語っていただきました。尾張の歴史といえば、三英傑ばかりが取り沙汰されますが、それだけではない徳川將軍家の陰に「隠された尾張徳川家の悲劇」の歴史を、決して埋もれさせてはいけないという、奥山先生の熱意が皆さまに伝わるとともに、地元の歴史を再発見していただくことができた講演会となりました。

講演の終盤に奥山先生より「ぜひ高須四兄弟で大河ドラマを！」との言葉に、会場の皆さまから賛同の拍手が沸き起こりました。

参加者の方々からは「他では聞けない歴史の話が聞けた」「地元の歴史をととても楽しく勉強できた」などの声が寄せられ、好評いただきました。

講演・ライブ会場へ足を運んでくださいました多くの参加者の皆さま、誠にありがとうございました。



【大満足の盛大な拍手をいただきました】



会員相互交流事業

会員交流会

開催



12月4日（水）、ホテルブラ王山にて「会員交流会」を開催し、百数十名の会員の皆さまにご参加いただきました。

開会に先立ち、工藤会長、石田名誉会長より挨拶があり、続いて浦野理事による乾杯で交流会がスタートしました。

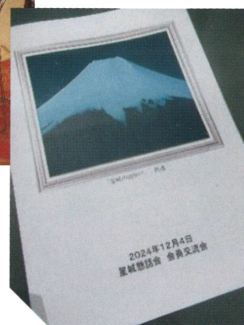
おいしい食事を楽しみながら、ここかしこで名刺交換や歓談による異業種交流が盛んに行われ、会場は賑やかな雰囲気になりました。しばらくするとどこからか音楽が聞こえ始め「UNIT7（ユニットセブン）」が登場。ジャズのスタンダードナンバーからクリスマスソング、特撮ヒーローメドレーまで、バラエティに



【あちらこちらで名刺交換】



【交流会リーフレット】



【「UNIT7」JAZZ ライブ♪】

富んだ聴きなじみのある曲の数々で迫力あるスウィング・ジャズを存分に楽しみました。ライブの最後に皆さまと「見上げてごらん夜の星を」で会場が一体となりました。

毎年恒例の企業 PR タイムでは、お馴染みの企業さまに加え、飛び入り参加の企業さまも次々と奮って自社 PR されました。

また、星城「推し活」の会である星城懇話会として、交流会の所々で星



【たくさんのご参加ありがとうございました】

城卒業生の PR もさせていただきました。

大盛況となった会の最後は、谷口理事よりご挨拶いただき、参加者一同、五本締めで締めくくりました。お忙しい中お集まりいただいた皆さま、誠にありがとうございました。

☆企業 PR タイム☆ 参加企業の皆さま、ありがとうございました！

（敬称略・発表順）



近畿日本ツーリスト
株式会社



合同会社
LFP



株式会社
エヌアイジー



株式会社
ヤマソー



有限会社
一粒社



星城大学
キャリア支援課



つむぎこむぎ

オーナーシェフ **かとう もとりの 加納 大寛 さん**
星城高等学校 40 回生

住所 名古屋市熱田区四番一丁目 11-20 コンフォート六番 1F
TEL 052-671-3388 営業時間 8:00~18:00
定休日 月・火曜日

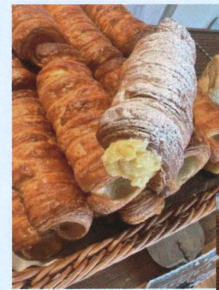
星城卒業生が活躍する お店を訪問しました！

星城高校卒業生がオーナーシェフを務めるパン屋さん「つむぎこむぎ」へ行って来ました。六番町駅すぐ！気さくな加納さんが迎えてくれます。人気納得の今評判のお店です。ぜひ訪れてみてください！

名古屋・東京の人気店で 8 年の修行を経てオープンさせた実力お墨付きのパン屋さん。店内には所狭しと菓子パン、惣菜パン、食パン、バゲットなどバラエティに富んだ約 60 種類のパンがズラリと並びます。地元の食材を使いこだわりの製法で焼き上げたというパンの数々、中でもおすすめは「明太フランス」と「サクサククロネ」。ぜひお気に入りのパンを探してみてください。

モットーは
**地元を盛り上げたい！
笑顔にしたい！**

卒業生の活躍



←サクサククロネ
サクサクに焼き上げたデニッシュ生地、自慢のカスタードクリームを後入れ！



明太フランス→
一晩じっくり熟成させたバゲット生地に、自家製明太子バターがたっぷり！

星城卒業生の情報を大募集！

星城懇話会は星城卒業生の皆さまを応援しています！星城懇話会報にて、ご活躍の様子を紹介させていただきます。「ここに星城卒業生がいるよ！」と自薦他薦は問いませんので、ぜひ情報をお寄せください。お待ちしております。

日展 名古屋展

今年も 1 月 22 日（水）～2 月 9 日（日）の日程で、「日展名古屋展 2025」が愛知県美術館ギャラリーにおいて開催されました。

星城懇話会にゆかりのある先生方の作品が、今回も下記のとおり出品されました。

- ◇ 楠 崇子 氏 『風は奏でる』 (洋画)
- ◇ 工藤 潔 氏 『Indian summerⅢ』 (彫刻)
- ◇ 樽本 樹邨 氏 『靖蜜』 (書)
- ◇ 藤森 兼明 氏 『ポンペイへの
オマージュ』 (洋画)
- ◇ 待田 和宏 氏 『撓屈「唄Ⅲ」』 (工芸美術)

*五十音順



【Indian summer Ⅲ】

— 工藤潔先生作品解説 —

朝、近所のおばあちゃんと犬の散歩に時々出会う。何か世の中変だね!! 昭和が懐かしい。今年の夏は異常な暑さ、予想外の事ばかり。この先いったいどうなることやら? AI? 絆は大丈夫か? 別に欲は言わないけれど、自由で平和で美しい地球、たったそれだけなのにねって呟いているようだ。共生の精神を取り戻す事を願う。

☆新規会員募集☆ 「名古屋石田学園と一緒に 応援してください!」



「星城懇話会」は、教育・文化・芸術分野において、地域社会と名古屋石田学園との相互交流を深めるとともに、地域社会活性化に貢献することを目的とし、平成 18 年に発足いたしました。以来、地域社会とのコミュニケーション、会員の相互支援・相互協力を図る場として順調に活動を続けてまいりました。

今後も地域社会との連携により一層力を注ぎ、会員の皆さま、会員企業の方々のご活躍及びご発展を目指し、また様々な催しを企画して会員の皆さまに喜んでいただけるよう運営してまいります。

ぜひ、ご興味があるお知り合い、ご友人の方々にご紹介いただきますようお願い申し上げます。

〇〇〇 連絡先 〇〇〇 星城懇話会事務局（学校法人名古屋石田学園法人本部内）
東海市富貴ノ台 2-172 TEL：052-689-6002 FAX：052-689-6003
MAIL:konwakai@seijoh-u.ac.jp

【web サイト】

